

令和3年3月11日

山都町長 梅田 穰 様

山都町議会議長 工藤 文範

令和3年3月11日開会の令和3年第1回山都町議会定例会において、下記のとおり質問の通告がありましたので通知します。

記

一般質問通告一覧表

質問議員	質問事項	答弁者
NO. 1 1 番 眞原 誠	1 九州中央自動車道の「矢部インターチェンジ（仮称）」開通について (1) 九州中央自動車道の「矢部インターチェンジ（仮称）」までの開通が、山都町にもたらす効果は (2) その効果をより大きなものにするために、取り組む事業は	町長 担当課長
	2 通潤橋周辺整備事業及び道の駅整備事業について (1) 通潤橋周辺整備事業の目的は (2) 通潤橋整備事業の目的達成を補佐するような取組みは計画しているか (3) 新道の駅を整備する目的は (4) 新道の駅の計画を進めるにあたり、どのようなリサーチをしているか (5) 新道の駅整備、通潤橋周辺整備について、近隣住民や事業者、業種的に関連する事業者からはどのような意見が上がっているか。また、計画への反映は	町長 山の都創造課長 町長 山の都創造課長 山の都創造課長
	3 観光産業の包括的な推進について (1) 公益的な事業を推進し、山都町の観光産業を包括的に下支えする団体が、役場組織以外に必要なではないか	町長

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1 九州中央自動車道の「矢部インターチェンジ（仮称）」開通について		
1) 九州中央自動車道の「矢部インターチェンジ（仮称）」までの開通が、山都町にもたらす効果は	高速道路開通を見据えたまちづくりとは、開通の効果を見据えた町づくりとも言える。開通の効果について町長の見解を聞かせて欲しい。	町長
2) その効果をより大きなものにするために、取り組む事業は	分野、規模の大小、様々にあると思うが、最も影響が大きいと位置づける事業を数件示して欲しい。	担当課長
令和3年3月11日開会の山都町議会定例会において、下記のとおり質問の通告がありましたので通知します。		
1) 通潤橋周辺整備事業の目的は	山都町ランドデザインにはコンセプトとして「滞在時間の延長」と記載されているが、それが本町に対しどのようなプラスの影響につながるのか、何を期待しての事業なのかを伺いたい。	町長
2) 通潤橋整備事業の目的達成を補佐するような取組みは計画しているか	通潤橋に訪れた観光客の消費拡大を促すために、公益的な、行政にしかできない取組みもあると思われる。具体的な計画や既に行っている取組みがあれば示して欲しい。	山の都創造課長
3) 新道の駅を整備する目的は	山都町のどのような現状に対し、整備することによってどのような状況になることを期待しているのか。	町長
4) 新道の駅の計画を進めるにあたり、どのようなリサーチをしているか	九州には137、熊本県に35、本町だけでも3つの道の駅があり、立地条件や運営方法、実績などのデータが多種多様にあると思われるが、分析の結果は。	山の都創造課長
5) 新道の駅整備、通潤橋周辺整備について、近隣住民や事業者、業種的に関連する事業者からはどのような意見が上がっているか。また、計画への反映は	町が進める大型プロジェクトの成否は、多くの町民や民間事業者の理解・後押しにかかっている。整備後10年、20年と運営し、成果を持続させるためには、計画段階においてできるだけ具体的に先を見通すことと、苦難の際には行政と町民が一丸となってそれを乗り越えようとするチーム意識が重要であり、そのためには、近隣住民や事業者、業種的に関係する事業者の方々の、アイデアや危惧する点などの意見は重要だと考える。	山の都創造課長
3 観光産業の包括的な推進について		
公益的な事業を推進し、山都町の観光産業を包括的に下支えする団体が、役場組織以外に必要ではないか	国、県の施策、世界の観光の潮流を察知し、山都町の観光産業をそれらに適応させ、町に経済効果をもたらす仕組みづくりを、行政と連携して推進する。山都町のイメージアップのための情報発信のような、その取組み自身は収益にならないが、その先で町内民間事業者の営利活動が有利になるような、ソフト事業を推進する。民間事業者どうしを連携させて、相乗効果を図る。包括的に行う団体の存在が、観光振興には不可欠だと考えるが、町ではどう考えているか。	町長

一般質問通告一覧表

質問議員	質問事項	答弁者
<p>NO. 2</p> <p>9 番</p> <p>吉川美加</p>	<p>1 町長、二期目への政治姿勢を問う</p> <p>(1) 選挙の総括について</p> <p>1) 投票率の低下をどう捉えるか</p> <p>2) コロナ禍における選挙の難しさはあったか</p> <p>(2) 通潤橋の位置づけは</p> <p>1) 町のシンボルである通潤橋に対する町長のお考えは</p> <p>2) 通潤橋の性格上、単独の課では抱えきれない課題があると思うが、どう整理していくか</p> <p>(3) 高齢者支援の方向性は</p> <p>1) 町の人口における高齢者の割合が5割を超えた。高齢者が幸齢者となるためには何が必要か</p> <p>2) 高齢者が安心して暮らせるために必要な施策は</p> <p>(4) 教育環境の整備とは</p> <p>1) 若い世代が定住するためには、教育環境の整備は欠かせない。町長が考える教育環境のあるべき姿とは</p> <p>(5) 矢部高校の存続を支えるには</p> <p>1) 県立高校とはいえ、町の大事な高校であるという観点から問う</p>	<p>町長</p>
	<p>2 男女共同参画社会への取組みは</p> <p>(1) 女性が意思決定の場へ参画しやすい環境づくりとは</p> <p>1) 役場職員の意識向上への取り組みは</p> <p>2) 自治振興区における女性の参画率を向上させるためには</p> <p>(2) 女性だけの問題ではないが、DV被害や生活に困窮している状況を相談しやすい体制づくり、専用ダイヤルの設</p>	<p>町長 担当課長</p>

質問議員	質問事項	答弁者
	置の可能性について問う	
	<p>3 学校適正化検討委員会が出した方向性は</p> <p>(1) 学校適正化委員会が取り組んできた過程と報告の内容は</p>	教育長

一般質問通告一覧表

質 問 議 員	質 問 事 項	答 弁 者
NO. 3 7 番 甲斐 重昭	1 梅田町政の2期目における施策について (1) 今回の選挙戦を通して感じたことは何か (2) 2期目への取組みについてどのような施策を考えているのか	町長
	2 本町の新型コロナウイルス感染防止対策について (1) 本町の感染者に対して、後遺症等の有無の把握は出来ているのか (2) 基礎疾患を有する住民の把握はどのように行うのか (3) ワクチン接種について、具体的な行程等はどう考えているのか (4) ワクチン接種会場における感染防止対策はどのように行うのか	町長 副町長 健康ほけん課長
	3 難病を有する方々への支援について (1) 本町における難病を有する方々、いわゆる特定疾患患者の疾患種類数と全体人数はどのようになっているのか (2) 難病の方々に対する支援はどのようにされているのか	町長 副町長 健康ほけん課長
	4 高速自動車道の開通に伴う沿線の整備について (1) 「矢部インター（仮称）」の開通があと2年程度と見込まれるが、出口に建設予定の新道の駅の整備計画はどのようにされるのか。また、隣接するスーパーとの駐車場や店舗等の連携は考慮されているのか (2) 「矢部インター（仮称）」が開通	町長 山の都創造課長 建設課長 企画政策課長

質問議員	質問事項	答弁者
	<p>すると、蘇陽方面への交通量の増加が見込まれる。その途中にある道の駅「清和文楽邑」の整備計画はどのように考えているのか。また、清和地区の町道改良事業はどのように考えているのか</p> <p>(3) 矢部～蘇陽間の計画段階評価がまとまる時期に来ている。その中で、清和地区にもインターは必要であるが、町としての要望活動はどうなっているのか。山都中島西インター設置要望と比較して回答いただきたい。</p> <p>また、追い越し車線やゆずり車線の計画に対する要望活動は行っているのか</p>	
	<p>5 本町の各種施設管理について</p> <p>(1) 大矢川に架かる吊橋の「天神橋」は危険であるとし、2年以上全面通行止めとなっている。そのため、近隣の住民は不便を被っている。その対応はどうなっているのか</p>	<p>町長 建設課長</p>

一般質問通告一覧表

質 問 議 員	質 問 事 項	答 弁 者
NO. 4 10 番 藤原 秀幸	1 梅田町政について (1) 梅田町政 2 期目の抱負	町長
	2 新型コロナウイルス感染症対策について (1) 業種毎の被害の状況 (2) 第 3 次コロナ対策交付金の使途 (3) ワクチン接種の手順	担当課長
	3 体育館、中央グラウンド周辺、道の駅整備について (1) 年度毎のスケジュールについて (2) 財政、予算の総額について (3) 財源について	町長 担当課長
	4 防災について (1) ハザードマップについて (2) 自主防災組織について	町長 担当課長
	5 人口減少問題について (1) 人口の動態 (2) 将来の見通しとその対策と考え方	町長 担当課長
	6 町有地、町有林の管理について (1) 町有林の要間伐面積とその経費及び育林状況 (2) 町有地の払い下げ	町長 担当課長

一般質問通告一覧表

質 問 議 員	質 問 事 項	答 弁 者
NO. 5 3 番 中 村 五 彦	1 官と民の違いについて (1) 行政と民間の仕事の進め方において、 気付かれた違う点は何か (2) 民間の考え方、手法をもっと取り入 れられないか	町長
	2 町経済について (1) 過去10年間の農林業への歳出額、 売上高、所得額、町税収の推移は	担当課長
	3 指定管理施設について (1) 各指定管理施設の設置目的とこれま での成果及び今後の課題は (2) 第3セクターの課題は	担当課長
	4 防衛省の対応について (1) 大矢野原演習場内で発生した火災の 情報を地元には伝えられないか (2) 防衛省対応の部署を設けるべきでは	担当課長 町長
	5 政策の見直し (1) 事務事業の見直しの進捗状況は (2) 過疎対策の展望は	担当課長 町長

一般質問通告一覧表

質 問 議 員	質 問 事 項	答 弁 者
NO. 6 2 番 西田由未子	1 保育所・小中学校給食の有機農産物の割合を増やすことについて (1) 安定して有機農産物を供給していくために、給食用野菜等の契約栽培を進めることについて (2) 有機農産物を学校給食に導入するための農水省からの支援について (3) 給食費の公的補助が必要になってくると思うが、どのようにすれば実現可能か (4) 有機農業の町を推進する具体的方策を町長に問う	町長 担当課長
	2 「矢部インター（仮称）」出口の新「道の駅」について (1) 本年度、新「道の駅」について企画、運営計画、建設設計委託料として合計5,686万円が計上されているが、その執行状況はどうか (2) 企画、運営計画、建設設計等の進捗状況について 1) 道の駅構想の目的を確認したい 2) 交通事故の危険をできるだけ回避した設計や誘導になっているか 3) 敷地面積と駐車できる数はどれくらいか (3) この構想に対しての地域住民、商店街、タクシー事業者、観光協会等との連携について (4) 事業に対する全体の予算計画はどうか	町長 担当課長
	3 移住定住政策について (1) 空家バンクの活用状況について (2) 空家改修や新築に対する補助の継続	町長 担当課長

質問議員	質問事項	答弁者
	<p>について</p> <p>(3) テレワークやサテライトオフィス誘致を進める工夫について</p> <p>(4) 山都町短期滞在施設について</p> <p>1) 現在満室ということだが、増やす計画はあるか</p> <p>2) 利用した人の移住率はどれくらいで、課題は何か</p>	